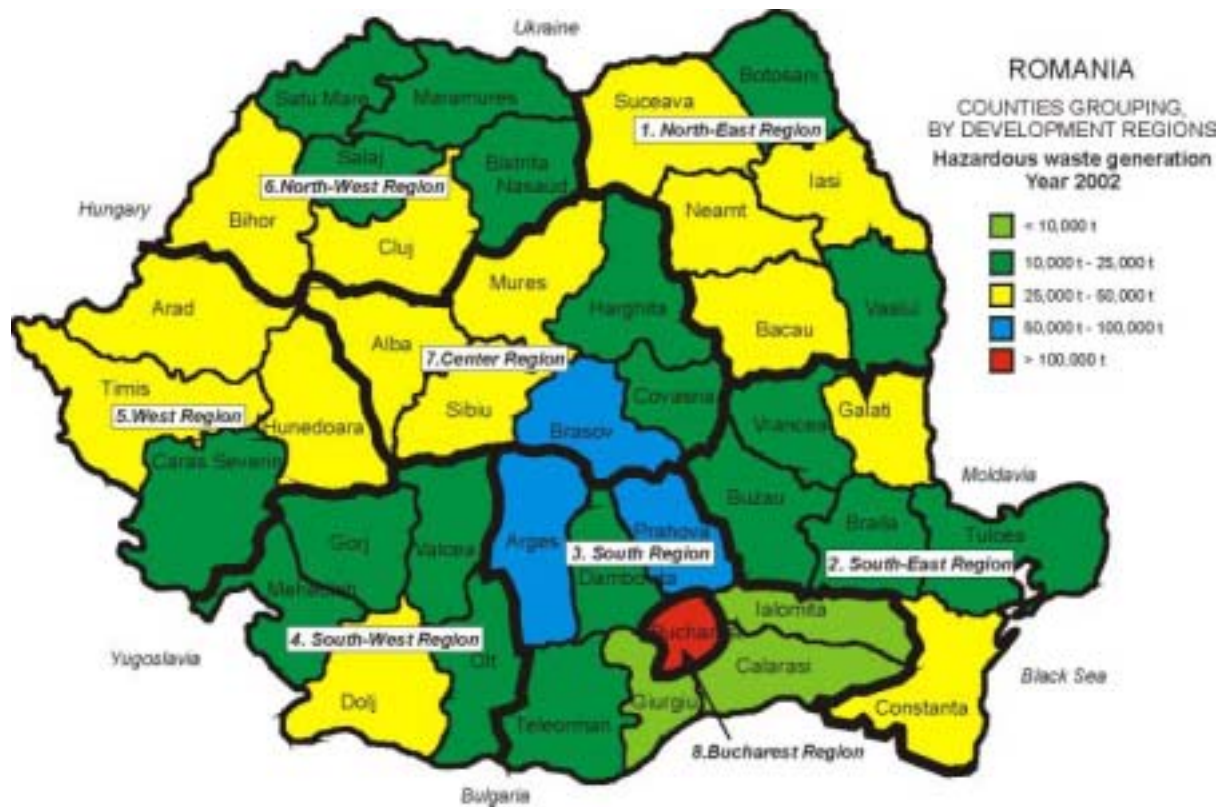


国際協力事業団
ルーマニア国水利環境保護省

ルーマニア国 有害廃棄物管理計画調査

ファイナルレポート 第1巻:メインレポート ルーマニア有害廃棄物の管理戦略と行動計画



2003年8月

株式会社エックス都市研究所
三井金属資源開発株式会社

鋳調工

JR

03-109



序 文

日本国政府は、ルーマニア国政府の要請に基づき、同国の有害廃棄物管理計画調査を行うことを決定し、国際協力事業団が2002年2月から2003年8月にかけて調査を実施しました。

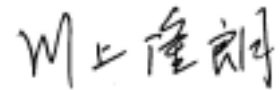
当事業団は、2002年2月から2003年7月までの間、8回にわたり株式会社エックス都市研究所の坂口喜市郎氏を団長とする調査団を現地に派遣しました。

調査団は、ルーマニア国政府関係者と協議を行うとともに、同国における現地調査を実施し、帰国後の国内作業を経て、ここに本報告書完成の運びとなりました。

この調査結果が、同国の有害廃棄物管理に寄与するために有効活用されることを願います。

終わりに、調査にご協力とご支援をいただいた関係各位に対し、心から感謝申し上げます。

2003年8月



国際協力事業団
総裁 川上 隆朗

伝達状

平成 15 年 8 月 12 日

国際協力事業団

総裁 川上 隆朗 様

国際協力事業団の鉱工業開発調査である「ルーマニア国有害廃棄物管理計画調査」はルーマニアの政府および民間レベルの有害廃棄物管理能力強化を目的とし、調査団は以下の活動を行いました。

- 1) ルーマニア国有害廃棄物の管理戦略と行動計画の策定
- 2) パイロットプロジェクトの実施
- 3) 上記1)と2)を通じての技術移転

ルーマニア国有害廃棄物の管理戦略と行動計画はルーマニア国水利環境保護省を中心とする政府関連組織の協力を得て策定致しました。水利環境保護省は同省が策定したルーマニア国家廃棄物管理戦略と計画の中に本調査の成果、即ち有害廃棄物の管理戦略と行動計画を取り込むことを表明致しました。

4つのテーマで実施したパイロットプロジェクトにはルーマニアの有害廃棄物排出事業所(工場)、コンサルタント、エンジニアリング会社、地方環境保護署が積極的に参加しました。パイロットプロジェクトとセミナーを通じて、費用削減と環境保全の両方に役立つ技術のデモンストレーション・普及、企業へのリ sponsiブルケアー思想の普及、有害廃棄物識別能力向上を目指したマニュアルの策定と普及などを行いました。

今般、所定の調査を完了し、その結果を最終報告書として貴事業団にご提出しますことをご報告申し上げます。

本調査の実施にあたりましては、貴事業団鉱工業開発調査部工業開発調査課、貴事業団ルーマニア駐在員事務所および在ルーマニア国日本大使館に多大なるご助力を頂きましたことを感謝申し上げます。

本調査がルーマニア国における有害廃棄物管理の向上に役立つとともに、今後、日本とルーマニア国との親交に資することを願い、ここに調査の完了をご報告申し上げます。

ルーマニア国有害廃棄物管理計画調査団

団長

坂口喜市郎